

スポーツ庁10月発足

て水力発電の害を大に車白

設置立法による長官に民間人有力

日本のスポーツ施策を総合的に推進するスポーツ庁の設置法が13日、参院本会議で可決、成立した。文部科学省の外局として10月1日の発足を目指す。2020

現在複数の府省にまたがるスポーツ施策を一本化する狙いがある。選手強化を担う競技力向上課、指導者の海外派遣を支援するスポーツ国際課など5課を設置し、約120人で発足する。有識者が政策方針を議論するスポーツ審議会も設ける。

スポーツ庁の組織図

```

graph TD
    A[文部科学省] --> B[スポーツ庁  
「10月発足  
を目指す」]
    B --> C[スポーツ審議会]
    B --> D[競技力向上課]
    B --> E[スポーツ国際課]
    B --> F[政策課]
    B --> G[スポーツ健康推進課]
    B --> H[オリンピック・  
パラリンピック課]
    C --> I[文科相  
長官  
(民間人の  
起用有力)]
  
```

文部科学省

文部科学省

文科相

長官
(民間人の
起用有力)

スポーツ審議会

競技力向上課

スポーツ国際課

政策課

スポーツ健康推進課

オリンピック・
パラリンピック課

120人規模

会議員は13日、東京都内で
会合を開き、新しい県連会長に橋本岳氏(41)＝衆院山
4区＝を内定した。他の
役員とともに、6月7日の
県連大会で正式決定する。
任期は2年。



自
岡山県連
民
会長に橋本氏内定

橋本氏は「来年の参院選と知事選での勝利が県連会長としての使命と考えております。態勢整備に努めたい」と抱負を語った。

教育政策の一環と位置付けられてきたスポーツ政策は大きな転換点を迎えて、日本オリンピック委員会（JOC）の竹田恒和会長は「東京五輪に向けて競技力向上を図るためにも心強い」と述べた。東京五輪・パラリンピック組織委員会の武藤敏郎事務総長は「このタイ

初代長官について、任命

「ス 権を ダー 力を と表 ツカ 三郎 いりス 京五